

1. 件名：「川内原子力発電所 1, 2号炉の地震等に係る新基準適合性審査
（標準応答スペクトルの規制への取り入れに係る変更）に関する事
業者ヒアリング（19）」

2. 日時：令和5年7月19日（水） 10時00分～11時15分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁：名倉安全規制調整官、佐口上席安全審査官、谷主任安全審
査官、鈴木安全審査専門職、井清係員、松末技術参与、田
島主任技術研究調査官※

九州電力株式会社：テクニカルソリューション統括本部 土木建築本部
執行役員 赤司副本部長 他6名

（このうち2名はテレビ会議システムによる出席）

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

〈〈本年7月18日に受取済み〉〉

- ・川内原子力発電所1号炉及び2号炉 標準応答スペクトルを考慮した地
震動評価における地下構造モデルの設定について
- ・川内原子力発電所1号炉及び2号炉 標準応答スペクトルを考慮した地
震動評価における模擬地震動の作成及び基準地震動の策定について

時間	自動文字起こし結果
00:00:04	A 規制庁地震津波審査部門の鈴木でそれでは、仙台 12 号ですね標準応答スペクトルの地震動評価ってということで、2 回目のヒアリングを、を始めたいと思います資料は本日付で、
00:00:18	友利新川の作成基準の策定という 1 点と、あと地下構造モデルですね設定ということでこの 2 点、前回のヒアリングからの修正の反映ということで、
00:00:29	確認をしていきます。資料の方ですね、九州電力の方から、これは二つ、通しでいいですかねはい、説明ありますんでお願いします。
00:00:38	はい。九州電力の野村です。本日はよろしくお願いします。まず、資料の確認ですけれども、先ほど
00:00:46	の通り TS32PTS32 と年 AT33 の方で二つの資料となります。
00:00:54	説明と流れとしましては TTS32 の茂木は、地震は基準地震動策定の資料を説明してそのあと、通しで PTS33、
00:01:04	A-A 地下構造モデルの取りまとめ資料についてご説明させていただきます。
00:01:09	最初に DTS32 の模擬地震はの資料になりますけれども、前回から前回のヒアリングのからの主な修正点についてご説明させていただきます。
00:01:20	3 ページから 5 ページにコメントリストをつけておりますけれども、コメントリストについては前回ヒアリングから大きな変更はございません。No.4、No.10 については、
00:01:31	本資料でご説明させていただきます。5 ページをお願いしますけれども、No.21 については TP-A33 について、33 でご説明させていただきます。
00:01:43	7 ページになりますけれども審査スケジュールについては前回ヒアリングし資料の提出から、今回、資料提出を下三角で追記しております。
00:01:54	審査会合希望日時等のヘスケジュールに変更はございません。
00:01:59	10 ページをお願いします。
00:02:02	10 ページでは、右下に示しておりますモデルにつきまして、地震動評価に用いる地下構造モデルというふうに値記載を見直してございます。
00:02:13	17 ページをお願いします。
00:02:17	17 ページにつきましては模擬地震は、
00:02:22	2、衛藤。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:02:24	17 ページについては震央距離、最大加速度使用と継続時間の三つの観点を並列として観測位相を用いた模擬地震版に用いる記録を選定しているものになりますけれども、
00:02:35	ナンバー1 の記録は使用の継続時間最も長いから長いことからナンバー5 と、二つの記録を選定する方針として、前回ヒアリングでわかりにくい記載となっておりますので表現を適正化しております。
00:02:49	方針の見直しはございません。
00:02:51	22 ページをお願いします。
00:02:57	22 ページでは、影響深部の継続時間を水平 330 ガル、鉛直 220 ガルとした設定の根拠として解放基盤の地震最大加速度の
00:03:07	0.5 倍程度を目安としたことを追記してございます。
00:03:12	23 ページをお願いします。
00:03:15	10 ページと同じように地震動評価に用いる地下構造モデルと記載を見直してございます。
00:03:21	続きまして 35 ページをお願いします。
00:03:27	35 ページにつきましては限界に合わせて判例の記載を見直しております。加藤ほか 2004 の応答スペクトルの記載につきましては今後補正、まとめ資料の中で整理した上で改めてご説明させていただきたいと思っております。
00:03:43	最後に、40 ページからですけれども、
00:03:47	参考で既許可以降の地震活動による確率論的地震ハザード評価の影響についてお示ししています。前回ヒアリングから資料追加しておりますので順次ご説明させていただきます。
00:04:00	40 ページでは既許可における確率論的地震ハザード評価の概要を示しております。
00:04:06	確率論的地震ハザード評価は内陸地殻内地震を対象に特定震源モデル及び領域震源モデルを構築しハザード評価を実施しています。特定震源モデルは一つの地震つまり活断層による地震を対象として、
00:04:20	位置、規模及び震度を特定して扱うモデルで、1 規模及び頻度は調査、各種文献をもとに設定しています。
00:04:30	対象とする地震は敷地ごとに震源を特定して策定する地震動による検討用地震と、敷地から 100 キロ程度の周辺活断層その他地震として考慮しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:04:42	領域震源モデルは広がりを持った領域の中で発生する実践地震群として取り扱うモデルで許可では、領域の区分としましては、萩原や垣見他による区分を考慮しておりました。
00:04:55	領域、
00:04:56	の地震規模と、地震発生頻度は気象庁カタログに基づき設定しております。最大マグニチュードは気象庁カタログ等に基づき設定しています。今回、既許可以降に発生した 2016 年、
00:05:08	熊本地震等の活動による影響がないことを、気象庁カタログを更新して特定震源モデル領域震源モデルそれぞれについて確認します。
00:05:17	41 ページをお願いします。
00:05:21	まず特定震源モデルの確認になりますけれども、既許可以降活断層との関係が明らかな地震は 2016 年熊本地震のみに至っております。熊本地震の影響を確認しますとまず熊本地震の震源である二川日奈久断層体は、
00:05:36	菊岡では熊本地震の M7.1 よりも規模の大きい M8.1 を想定しており規模や位置に影響はありません。また、既許可では、二川日奈久断層隊の活動度を B 級として、
00:05:49	平均変位速度を与えていましたが、熊本地震の活動により M8.1 の発生頻度を見直す知見がないことを確認しております。
00:05:58	以上より、特定震源モデルの影響はございません。
00:06:02	次に領域震源モデルですけれども、気象庁カタログを最新のデータに更新し、萩原垣見他の領域における最大規模や発生頻度を更新して、
00:06:12	影響を確認しております。
00:06:16	評価対象領域であります。萩原の領域を、及び確認他の領域 11、X1 では、2015 年薩摩半島西方沖地震の、
00:06:26	M7.1 が発生しておりますので、最大規模を評価で考慮していた M6.6 から M7.1 に見直して影響を確認しております。
00:06:36	また最新データによる、各領域の年発生頻度を更新して影響を確認します。その結果、42 ページ、43 ページに示しておりますけれども、
00:06:46	気象庁カタログ更新後のハザード曲線と比較しても大きく館評価に影響がないことを確認しております。
00:06:53	42 ページでは、萩原の領域について気象庁カタログの更新後の影響を確認しております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:07:02	1 の表に示しておりますけれども、データの更新を領域 N や、では、年発生頻度が増加してハザード曲線が大きくなる傾向がありますけれどもハザード曲線全体への寄与が小さく、
00:07:14	領域震源全体のハザード曲線は概ね更新前後で線が重なっており、効くかと、同等であり影響がないことを確認できております。
00:07:23	43 ページに、垣見他の領域についての結果になっておりますけれども、領域 11x0 や 11X1 では、年発生頻度は増加してハザード曲線は大きくなる傾向にありますけれども、
00:07:36	萩原の領域と同じようにハザード曲線全体への寄与が小さいので領域震源全体のハザード曲線は、概ね線が重なっており、既許可と同等で影響がないと確認しております。
00:07:50	茂木は基準地震動の説明は以上になります。
00:07:55	続きまして TTS033 の地下構造モデルの資料を説明させていただきます。
00:08:03	地下構造モデルの前回会合でのコメントに対する資料の修正について、前回ヒアリングからの変更点をご説明させていただきます。
00:08:13	まず、資料の位置付けを明確化するということで、第 1163 回会合資料のリバイス版として表紙に明記するとともに、変更のあるページにつきましては、
00:08:25	右方に記載をするように加筆修正をしております。
00:08:30	3 ページから 5 ページ目に、コメントリストを示しております。
00:08:34	5 ページ目のコメント No. 21 については修正したページ番号のみを記載するような形に変更しておりますけれども、1 ポツ目の機構モデル見直した経緯について端的な表現に見直すこと。
00:08:46	という表現については再度記載を修正しております。またあわせて記載の適正も併せて実施しております。
00:08:54	6 ページをお願いします。
00:08:57	スケジュールにつきましては茂木派と同じですので説明は省略させていただきます。次のページからは前回ヒアリングからの修正点について順番にご説明させていただきます。
00:09:08	9 ページをお願いします。
00:09:12	日本、二つ目のバーのところになりますけれども、短周期単位において観測記録を大きく上回り大きな保守性を有するといった記載について

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	答スペックとの比較結果を踏まえてすべての音スペクトルの短周期が大きく上回っているような、
00:09:27	表現になっておりましたので記載を適正化し、大きな保守性を有する傾向が見られるというふうにしております。同様の記載がある箇所、10 ページ 19 ページ、21 ページ 32 ページ等も同様な修正をしてございます。
00:09:42	12 ページをお願いします。
00:09:46	地下構造モデルの表の表題について茂木は、模擬地震版の資料とあわせて資料を修正しております。
00:09:53	16 ページについても同様の修正をしております。
00:09:57	続きまして 41 ページをお願いします。
00:10:04	とNo.21 のコメント回答部分になりますけれども開口でいただいたコメントを踏まえまして速度構造見直しに係る経費について改めて経緯の部分を修正しております。
00:10:15	紀久子モデルは現申請モデルより次、地盤減衰が小さく応答スペクトルが、短周期側で短周期体で増大することにより、観測記録との整合性が改善された周期。
00:10:27	で大きな保守性を有する傾向が見られるのに対して、見直しモデルは速度構造を見直すことにより水平方向の 0.1 秒から 0.2 秒における観測記録とも、
00:10:37	整合性が改善する傾向が見られる一方で地下深部の速度構造については、地震観測記録や、PS 検層による直接的な地盤物性等の見直しモデルの妥当性を検証するための十分なデータがない。
00:10:51	ことから、合理的かつ効果的な説明ができない。
00:10:55	以上を踏まえまして標準応答スペクトルを考慮した地震動評価については、企画課モデルを用いることとしてこれにより安全裕度の向上を図るとともに、経過措置期限までの許可取得を目指すこととするという規制に見直しております。
00:11:09	これに付随しまして、43 ページのなお書き以降、
00:11:13	の記載についても、修正をしております。ご説明は以上になります。
00:11:22	はい。説明ありがとうございました。
00:11:26	そうすると先に説明のあった方が盛新川の方ですかね、シートあって、
00:11:33	ごめんなさいちょっと待って。
00:11:34	編成したページは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:11:37	ごめんなさい。
00:11:42	何を食わない。
00:11:56	はい所 17 ページなあ。
00:12:00	違う。これじゃないな。
00:12:02	茂木議員。詰まってないのか。
00:12:06	ステップワンの 3 地震について、
00:12:17	わかりましたじゃ、これは一応看護の 17 ページの考え方としては、
00:12:22	いわゆるもう一つの項目で一番上回るものがあれば、
00:12:26	それはもう僕自身はの作成の対象にすると。
00:12:32	なんでこれ場合によっては 01003 が綺麗にばらけた場合は三つとも選 びますと。
00:12:37	そういう考えなわけですね。
00:12:45	九州電力門馬です。おっしゃる通りの認識で間違いありません。
00:12:52	はい、わかりました。その上で二つ作った観測位相と一つもともと一つ の
00:13:00	トランス移送で比較してという、その先は
00:13:04	変わらんわけですねはい。
00:13:15	もう一つの大きな修正箇所加筆ですかね、これが 40、
00:13:21	ページからの、
00:13:23	確率論的ハザード評価と、
00:13:28	ゆことて、これ 40 ページから待たされたわけですけども、
00:13:35	40 ページではどういうやり方をするかというだけなので、
00:13:46	41 ページいきましょうか、特定震源モデルの方が、
00:13:52	これは前回の委員会の会合のときですかねその時にも少し触れがありま したけども結局二川日奈久断層体を、
00:14:00	M8.1 で見ているので、
00:14:03	何か熊本地震或いはそれ以外のですね、この期間の知見で、これを上回 るようなものがないので、
00:14:11	特定震源モデル側、影響がないだろう。
00:14:15	領域震源モデルの方は、気象庁の地震カタログを最新ができる、直近の 最新版に
00:14:24	してみると、これを萩原藤垣見ほかの二つの領域ですね。
00:14:31	これを更新してみる。
00:14:33	と、これが薩摩半島西方沖の地震の発生許可では、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:14:38	条件これは最大のものは変わりましたと。
00:14:42	あと最新のカatalogに基づき母年発生頻度の更新ということで、これは42ページの最大マグニチュードとか最小マグニチュード個々の上書きになるようなものは、
00:14:55	これは薩摩半島正方位で、熊本地震の方はこれは最大マグニチュードの方には羽根がなかったけど、発生頻度の方で、
00:15:06	データが追加されたということなわけですね。
00:15:11	なるほど。
00:15:15	てった
00:15:16	て、42ページが、これが萩原。
00:15:23	で
00:15:26	これ、ちょっと待ってくださいね。
00:15:29	はあ。
00:15:31	これ領域、Jレバーこれか、もともと結局あれですね領域 JA 等領域での黒と赤というか、
00:15:39	更新したものと、さらには、すべての領域含めたものは基本的には何か重なるというか、ほぼほぼ領域 JA が支配してしまっているんで、
00:15:50	これは、
00:15:52	今あれですねこの四つの線がほぼ重なって、若干、周期の短いというか、主義じゃないしまたり加速度は小さい200とか400あたりのところはすべて領域と領域が若干、
00:16:06	千賀。
00:16:07	別々に見えますけど、
00:16:09	もう最大加速度が大きい領域に行けば行くほどもうこれはすべて4本が重なってしまっているということですねこれ。
00:16:21	九州電力の盛です。
00:16:24	ご認識の通りで、領域性が支配的ということで、更新前後におきまして、
00:16:30	領域Jの線がほとんどの加速度で、
00:16:34	支配的になっておりまして、この点線ですね領域JAの先頭を太線のすべての震源の線が重なっているという、少数競争になってございます。
00:16:44	以上です。
00:16:50	はい。
00:16:51	43ページが垣見ほかって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:16:54	こちらですよ。
00:16:59	結局、すべての領域と、これは支配しているのは、
00:17:05	領域 1 一因不安ですかね。
00:17:11	町会の小池石井湾で、
00:17:17	それが、
00:17:18	これもほぼほぼ 4 重なってて、
00:17:21	今回は、
00:17:26	提供を受けたのは 11X 湾なので一番影響受けたんですね、これあまりその寄付というか、ここも小さいので、
00:17:36	この結論としてはあまり変わらなかったと。
00:17:39	ということですかね。
00:17:43	九州電力の盛です。ご認識の通りで、今回
00:17:48	マグニチュードを 10 チェック損を更新しておりますが、ハザードの規模が大きいということで、寄与が小さいということで、結果的に、既往の大きい 11 番、
00:17:59	の方でハザードは決まっております。更新前後でご認識の通り、この
00:18:04	赤点線黒瀬線とかですね、あと、すべての震源の太線ですね、こちらが重なってるっていう、ほぼ重なっているというような状況になってございます。以上です。
00:18:20	ました。
00:18:21	そうですね d とで、
00:18:24	最後なんですけど、領域震源モデルの縁への影響はないという両方を言っているのですが、
00:18:32	最終的にこれは従って、
00:18:36	最後どうしたいのかというと、これは年超過確率の参照は、これは既許可から変えなくて良い。
00:18:46	ハザードスペクトルですよ、こういう話しことを。
00:18:51	最後、言おうとしてますが、申請上の最後扱いも含めてなんですけど、
00:18:57	一応ほら、本編の 3536 は、これは許可の一応ハザードスペクトルがちょっと加藤他の線を残すかっちゃうのはもちろん申請上の取り扱い最後先行サイトも踏まえて考えてもらえばいいんですけど。
00:19:10	とは、一応ハザードスペクトル自体は、これは許可のものから変える、ほとんど変わらないはずなので 1 これを変えることはせずに、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:19:21	やはり年超過確率の参照残って、この一応ハザードスペクトルを作る前にいろいろ今言ったような特定震源モデルの領域震源モデルのところつらつらと書いてあるわけじゃないですか、テンロク常務、
00:19:33	そこは変えないという。
00:19:35	その根拠にこの参考を使ってるっていう、そういう位置付けですかこれ。
00:19:41	九州。
00:19:43	九州電力の本村でございます。今、鈴木さんがおっしゃったように、去年、今日以降、熊本地震を含む形で、地震活動の更新ということで、気象庁カタログを更新したわけですが、結果、
00:19:58	資料に示してます通り、年超過確率に影響がないということは、確認できておりますので、評価の年超過確率 UHS 地震ハザードについては、
00:20:12	見直す必要はない、更新する必要はないというふうに考えてございます。
00:20:20	であれば、何か結論書いといてもらっていいですか。
00:20:26	九州電力の本村でございます。
00:20:29	最後、結論をちょっと、追記するような形で資料を取りまとめたと思います。ありがとうございます。
00:20:36	書くとしたら何ですかね 40 ページなんですかね確認を実施して、こういう結果だったので、こうします。
00:20:44	41 年で 2423 はそれぞれですね、特定震源とか領域震源それぞれの
00:20:50	影響の確認ということなんで、あと、
00:20:59	井川桑名なんですけど、
00:21:03	これうまく
00:21:04	縮尺難しいかなうまくこうはめ込んで 40。
00:21:09	2、43、それぞれ 2、
00:21:13	この領域って入れます。41 ページに書いてある領域をもうちょっと拡大するだけでもいいですけど、
00:21:21	どこの領域足入りどこの領域の話は今してるのかっていうのは、
00:21:26	ぱっと見えるようにしてもらいたくて、その日本全部の領域を格闘場所が難しいのであれば、この九州を含んでいる地域ですかね。
00:21:37	例えば、萩谷になれば明日の 3 分の 1 とかを少し拡大し橘田切り抜いたようなもので結構ですので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:21:44	それぞれのページ、42 ページ 43 ページからわざわざ 41 ページに 1 回戻って、領域がこの領域がっていうふうにしなくていいように、
00:21:53	してもらいたいのと、あとマークはこの b ちいですね。
00:22:00	多分これだけ読んでいくとっていうか当然、知ってる人は知ってる人でいいと思うんですけど、
00:22:06	このビーチってどういうもので、これが大きくなったり小さくなるとどういうことを意味するのかというのを、
00:22:13	これわあ、簡単で結構ですので、別に何か算出方法とかそんな細かいこと別にいいので、簡単でいいので書いていただきたいかなと発生
00:22:24	頻度のこの
00:22:25	0. 幾つとかっていうのはもう、
00:22:28	これも、どういう単位じゃないと思いますけど数字なのかっていう
00:22:35	最大マグニチュード最終持田この領域で起こった際に起こる最大起こった最大なんで、
00:22:40	別にこれは、はい。この期間内の最大ということなんでこれは別にいいんですけど、
00:22:46	ちょっと B とか年発生頻度とかっていうのはこれ何を意味してるのかっていうのは、
00:22:51	パッとこうこれだけを、
00:22:53	三田の周りというんですかね、人も含めて、あとわかるようにしといてもらえるとありがたいですね。
00:23:00	はい。
00:23:02	今回前回からのヒアリングで変えたところはそんなところですか。
00:23:18	すいませんじゃちょっと、もし地震動の方で、他になければ後で戻ってきて結構なんですけど、
00:23:32	よろしいですか。
00:23:34	規制庁佐口です幾つかやっぱり教えていただきたくて、今回追加された 40 ページ目以降なんですけど、
00:23:41	まずは、多分、仙台に影響があると聞くところは、例えば、
00:23:49	41 ページとか 40、
00:23:51	41 ページか 42 ページとかでいくと、領域として考えると、領域 JA というところが一番よく効いている 43 ページだと。
00:24:02	これは、
00:24:03	111 かな。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:24:07	というまず理解で。
00:24:09	よろしいですかね。
00:24:14	九州電力の盛です。ところ理解の通りです。
00:24:18	はい。規制庁佐口ですわかりました。で、さらにお聞きしたいんですけど、あとですね私もちょっとよくわからなかったのが結局その、
00:24:27	熊本地震が結構、
00:24:31	余震も含めて、かなり
00:24:34	地震って増えたと思うんですけど、これは領域でいうと、どの辺りになるんですかね。
00:24:45	九州電力の森です。熊本地震につきましては、領域の N ですね、N、萩原の
00:24:55	領域区分で言いますと、領域の N、
00:24:58	それから、課金他の領域で言いますと、
00:25:02	11x0 かな、こちらで本震の方がこの領域区分に含まれるような、
00:25:09	ものになってますとただハザード評価上はですね、本震の活動というのを主体としてしまして、余震活動を一定の考え方にに基づき除去しておりますので、
00:25:21	その
00:25:23	一定期間の熊本地震を含む今回は、あくまでその熊本地震を、の余震等の影響は一定の考え方にに基づき除去してございまして、熊本地震の活動期間を含む、その期間を、
00:25:38	含めて更新したという位置付けになってございます。
00:25:41	はい。規制庁佐口ですわかりました。たださ、多分そうそういうところって多分今書かれてなくて、全くよくわからなくて、単純に考えると、
00:25:51	その内容とか、詳しい算出方法とか知らない人は特に、熊本地震で地震がいっぱい増えたんで、そうすると領域の N とかって、すごく発生頻度が高くなるのか。
00:26:03	なあとしてみると、あれそうでもないなとか思ったりですね、ちょっとその辺はやっぱりわかるように、どっかで 1 回記載していただくというところと、あとですね、
00:26:13	これもちょっとさっき鈴木からありましたけど、
00:26:16	42 ページとかで逆にその領域 JA で言うと、最小マグニチュード最大マグニチュード b 値、一切これ変わってなくて、
00:26:24	なぜ発生頻度、年発生頻度だけこうちょっと変わるのか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:26:28	この辺の関係ですね、これもちょっとよくわからない部分があって、いや、
00:26:33	前に書いたなぜ関係なくて、いやむしろ例えばこれは期間が関係あるんですよとか、今私適当なことを言いますが、何かそういうことで年発生頻度っていうのは、どういうものが影響して、
00:26:44	これが変わるんで大きくなるんだよ、小さくなるんだよっていうのがわかるかというのかなど。
00:26:50	いうのと、結局それが最終的な今の右のハザード曲線のところに表れてくるっていう理解でいいんですよね。
00:27:08	九州電力の友利でございます。
00:27:11	ご認識の通りで最領域税のまず、ちょっと記載不足のところがございますけど、最大マグニチュードにつきましては、40 ページ等でご説明しております通り、
00:27:23	気象庁カタログですとか、各種文献をもとに設定してございます。
00:27:27	で、42 ページで領域税につきましては、
00:27:31	気象庁カタログを更新しました結果、もともと既許可で見てくださいました。衛藤。
00:27:37	最大マグニチュード 7.1 は 1914 年桜島地震ですとか、
00:27:43	6.6 は鹿児島県北西部地震、それから 6.8 は、
00:27:47	地震本部の最少の地震規模ですね、そういうものを見直すような知見がございませんでしたので、こちらは見直す必要がないということで
00:27:57	最大マグニチュードを変更してございません。
00:28:00	で、データを、その他影響の、
00:28:03	料金について影響を見直した結果、42 ページですとか、43 ページの結果になっているということになってございます。さらにちょっとお答えになってないかもしれませんが、
00:28:12	規制庁先生ごめんなさい私の言い方も良くなかったかもしれないんですけど、結局、42 ページ、今 42 ページだけ言いますが、この年発生頻度が、
00:28:22	小さくなると、逆に言うと、このハザード曲線は、少し大きくなると。
00:28:28	逆に、年発生頻度が小さくはなると、いうどっちでした。大きくなると、逆に言うと、
00:28:39	何だっけ、この
00:28:40	ハザード曲線っていうのは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:28:43	どっちがどっちだ、小さくなる。
00:28:46	そういう今、
00:28:48	示し方っていうふうで、
00:28:51	そういう理解でいいんですよねなので、結局この年発生頻度と、この右側のハザード曲線っていうのは、結局リンクをしてきて、
00:29:00	なので、こういう関係にあるので年発生頻度っていうのは、どういうふうな形で出るものなのかっていうのを少し書かれた方がいいかっていうそういう趣旨です。
00:29:12	九州最もです失礼いたしました。
00:29:16	ちょっとご説明し理解いたしました。ご指摘の通りで、発生頻度とハザード曲線はリンクしてございますので、その辺り踏まえまして記載の方検討したいと思います。以上でございます。
00:29:37	今の延長で、ちょっと1点だけ確認したいんですけど、43ページですかね。
00:29:45	これ熊本地震があった1190と、あとは何だ、薩摩半島西方沖があった一井チェックするんですよこれは、
00:29:55	これはそれに
00:29:58	て、
00:29:59	AとBチームが、
00:30:02	ここ小さくなって発生頻度大きくなってということであと1、一番支配しているG値違反を滋賀も何らか、これは何らかの理由でB値が大きくなって、
00:30:13	発生頻度は小さくなって、
00:30:15	いちいちB案はこれ、B値が全く変わらずに発生頻度だけ下がっ。
00:30:19	で、発生頻度自体は、
00:30:21	いちいちクセルとかいちいち上がった分だけ下がったのかもしれないんですけど、
00:30:26	何か期間が延びたけど、何も起こってないから下がったのかもしれないんですけど、
00:30:32	このいちいちB案といちいちC案で、このP値は全く変わらないのと、変わったもので発生頻度同じくなんか下がってるっていうこの関係性だけちょっと教えてもらっていいですか。
00:30:50	九州電力の盛でございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:30:55	11 番 11C 案につきましては、ちょっとすいません。私もちょっと個人的な考察も入っているところございますけど、年発生頻度がちっちゃくなってるということは、
00:31:07	この期間の更新に対して、この年発生頻度は最小マグニチュード小にたい、この地震がこの期間にどれが起こったかっていうことで計算をしたものでございます。
00:31:19	そう考えたときに、年発生頻度がちっちゃくなったということは、その期間に対して、更新したことに対してちっちゃな規模の地震というのが、
00:31:29	期間の更新の割にちょっと増えてないというようなことを示してございます。
00:31:35	今度、B 値の方がほぼ変わらないっていうかちょっとちっちゃく大きくなったりほぼ変わらないということは、
00:31:41	傾きが
00:31:44	行ってからちょっと、
00:31:46	ものが今度傾きがちっちゃくなるってことは、系統でし、大きな地震に対する企業が
00:31:53	ほとんど変わらない、またはビーチが大きくなるということ、大きな地震の発生頻度がちっちゃくなる。
00:32:00	というようなセンスを示してございます。ちょっとすいません。
00:32:04	うまく説明できてないかもしれないですけど、
00:32:11	うん。発生頻度はもんでしょうね。
00:32:14	なのでビーチとかに発生頻度の説明付け加えるときですね、過去この辺りが見た人間がわかるような形に、例えばそのいちいち BC1C はそうですけど、
00:32:26	ファイル本多字領域時もあれですかねこれビーチが。
00:32:30	変わらないこれほぼ一致している、ほぼではないんですけど同じ支配的だと言ってるのは、
00:32:37	絵描きのこといちいち言わんですよねこっちは何か BT が変わって発生頻度も変わって、だけど、
00:32:43	うん。
00:32:47	だけれども、課金萩原の方だと支配してる領域 J はビーチは変わらずで発生頻度だけ下がっていくとかっていうのがあるので、
00:32:56	ちょっとこの辺わかるような書き方に。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:32:59	しておいてください。
00:33:04	九州電力の盛です。
00:33:05	ちょっとこの辺り説明が不足しておりますのでわかりやすいようにちょっと記載のほうを追記したいと思います。
00:33:11	以上です。
00:33:13	はい。
00:33:14	お願いします。他の模擬地震は基準地震動、
00:33:19	この辺りは何かよろしいですか。
00:33:27	規制庁の松江です。ちょっと十河久野。
00:33:30	疑問で。
00:33:35	42 ページ 43 ページで、合計は、
00:33:38	垣見の領域で、
00:33:41	2015 年薩摩。
00:33:44	担当な M7.1 が発生したのでこの表の
00:33:49	両萩原でいけば領域が 6.6、最大 M が 6.6 から 7.1 に書いてあるんですけど、
00:33:58	熊本地震の 7.3 っていうのはどうしてこの表に出てこないんでしょうか。
00:34:06	九州電力の盛でございます。熊本地震につきましては確かに加えることで領域のですね、影響というのは考えられるものだと思うんですけど、
00:34:15	40 ページでご説明しております。4 ページ 41 ページでご説明してございます通り、熊本地震につきましては、特定震源の方で個別断層として、その他の活断層として考慮してございます。
00:34:29	従いまして領域震源の方では、こちらを考慮しますと、影響を二重に見るダブルカウントになるということで、この年地震の方は領域震源では考慮してございません。
00:34:51	その辺ちょっと、
00:34:54	先ほど言った場合にもこの表の見方のわからない人にもパッとわかるように、
00:35:00	御説明、これで
00:35:04	うん。
00:35:06	ただ
00:35:08	例えば 41 ページの記載の領域震源モデル等、中期商業、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:35:13	気象庁カタログを踏まえて全部洗い出して、カウントしたというふうには読めないのが外したものがあるというようなことから読み取れないですね。だからその辺もしそうならばきちんと記載をしていただきたいと思います。
00:35:29	規制庁の名倉です。
00:35:31	私もそこところがこれ読まない、佐口さんとか間瀬さんと同じなんですけど読めないというか、40 ページのところ、
00:35:40	今さっき説明では 4041 のところに書いてあると書いてないんですよ。40 ページのところでは、特定震源領域震源のハザード評価の概要述べた上で、
00:35:53	2016 年熊本地震の地震活動により、
00:35:57	既許可のハザード評価に影響がないことについて、
00:36:02	気象庁カタログを更新し、特定震源モデルと領域震源モデルのそれぞれについて確認を実施して書いてるから、
00:36:11	あたかもこれ両方に考慮しましたよってなってるんだけどいきなり、
00:36:15	それが 41 ページにいくと、
00:36:17	領域震源モデルのところでは熊本地震のところは何も書いてないんですね。
00:36:23	これは当たり前なことなのかもしれないんだけど立場にとっては、
00:36:26	例えば書いてないからどうだったのって当然聞く人出てくるだろうし、ここら辺の扱いは、普通に考えたら多分、
00:36:34	オミットするのかなと思うんだけど、ここら辺は全く書いてないんでちょっと変えた方がいいんじゃないですかっていうのがすいません私もそれ 1 点ですね。はい。
00:36:47	九州電力の盛です。
00:36:49	ご指摘を踏まえて記載の方検討したいと思います。以上です。
00:36:54	規制庁の浦です。あと 1 点だけちょっと簡単に質問なんですけど、
00:36:58	42 ページ 43 ページは、領域震源モデルにおける、
00:37:04	諸元ということで、地震地体構造区分として萩原 199 下垣見ほか 2003、
00:37:11	それぞれの領域、
00:37:15	震源の考え方に基づく評価結果を示してるんですけど、
00:37:19	これって最終的には、重み付けをしてイーブンで足し算して、最終的な領域震源としての、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:37:28	ハザード曲線を算出するという理解でよろしいですね。
00:37:37	九州電力の盛です。ご認識の通り、
00:37:40	萩原と垣見につきましては、ロジックツリー上で等重みとして重みづけをして最終的に UHS の方を計算してございます。
00:37:50	規制庁の名倉です。
00:37:52	というと手に示そうとすると、
00:37:55	領域震源モデルによる評価に対してハードハザードに対して、
00:38:01	今回の影響を考慮しても影響がないってことの最終的な結果の提示って意味では、
00:38:07	すべての領域に対して、
00:38:09	要は重みづけ 2 分の 1 ずつ足し合わせた結果、
00:38:14	そして、
00:38:17	既許可と今回の影響評価ですべての領域の、
00:38:20	ものを比較して、
00:38:23	最終的なそれ評価になるっていう理解でよろしいですね。そうすと、それは比較としては重なった。
00:38:29	黒と赤の線になる。
00:38:31	んだと思うんですけどそこら辺を示したら、一発で何と何を比較して、変わらないっていうことがわかるんじゃないかなってふと思ったんですけど。
00:38:42	そこはちょっと丁寧すぎるのかもしれないんですけど、そそれを示すことによって結局ほとんど差がないってことになるっていう理解でよろしいですね。
00:38:55	九州電力の盛です。ご理解の通りでございます。
00:39:07	九州電力の明石でございます。今いろいろご指摘いただいたところもうちょっと丁寧に説明を加えた方がいいかなと思ってますのでもうちょっと充実をさせたいと思います。で、
00:39:18	先ほど熊本地震の話松江さんからお尋ねあったところ、ちょっと説明がわかりにくかったかと思えますけども熊本地震そのものは、二川日奈久断層、まさに特定できる。
00:39:30	活断層では、失礼したんだという見解になってますので本震の扱いは、特定震源モデルの方で扱う。で、その他の余震、これも、
00:39:41	熊本地震、喜多二川日奈久断層だっていうことで余震もそっちに組み入れるという考え方もあるんですけどもじゃ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:39:49	どこまでが、
00:39:50	蓋日奈久断層でどこまでが違うのっていうのがそれから、非常に難しい話になりますので、ここは日本原子力学会能学会標準にも同じような考え方があってですけども本心は、
00:40:02	特定できるものとして特定震源で扱ってその他の余震は領域震源モデルで扱って、双方で扱いを分けて少なくともそれダブルカウントはしないようにすると。
00:40:13	いう考え方がありますのでそういうやり方をやってるというものでございます。そこをもうちょっと、あんまりだらだらならないように、簡潔にわかるように表現をいたします。
00:40:23	以上でございます。
00:40:38	長名倉です。あと1点だけ。
00:40:41	これ確認していただきたいんですけど26ページ、2526の比較。
00:40:47	応答スペクトル、まああのISOの違いによる影響がないっていうことを確認したって、
00:40:53	まあ、まあそういう非架空んでしょうがないのかなと思うんですけどちょっと、
00:40:59	確認しといていただきたいのは、
00:41:01	25と26比較したときに、
00:41:05	PWとUDについては、よ、これ斜めになったりしたりするとあれですけど、
00:41:13	大体一致してるんですけどNS方向をちょっと、
00:41:17	0.2秒、0.3秒、0.4秒ぐらいのここら辺の起伏がですね。
00:41:22	ちょっと何か、
00:41:24	EWUDに比べると、何かN-S方向は、25と26は整合してないように見えるんですけど。
00:41:32	これちょっとデータ確認しといてもらえます。
00:41:36	合ってるかどうか。
00:41:39	九州電力の野村です。承知しましたデータについては注意深く改めて確認させていただきますけれども、おそらく違いについてはそもそもターゲットスペクトルに合わせたときのデコミ引っ込み。
00:41:51	から解放基盤はの日をとってますので、要は最初にターゲットスペクトル居合段階で、下にいってるとその分が増幅してるような見えるような形になって若干形の違いというのはそういうところで出てるのかなと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:42:07	いうふうには思っておりますけれども、改めて確認はさせていただきたいと思います。
00:42:22	規制庁名倉です。わかりました。はい。
00:42:26	これ比をとってるものとの関係相対関係なので、それによって見え方が変わる可能性があるかと。
00:42:33	ということで、すいませんちょっと私もそれで、少し形が、もし違うのであればそういう理由なのかなっていうのは理解をしたつもりですけど、ちょっと EWUD と N-S ンで見え方がちょっと違って見えるので、
00:42:46	ちょっとそこだけ念のための N-S は、間違っただけ計算というか、ものを、波を使ってないということだけの確認はちょっと 1 人でください。以上です。
00:42:58	結集電力の承知しました。
00:43:17	はい。他、よろしいですか。ちょっと一旦、地下構造の行きましようか。
00:43:22	はい。一応、すいません今回会場にかけると昨日位置付けとしては、
00:43:29	これあれですかね表紙にありますけど、1163 回の審査会合資料を、
00:43:35	更新しましたという。
00:43:38	そういう位置付けにしたわけですね、今回、
00:43:42	九州電力の儘田です。おっしゃる通りの認識になります。
00:43:53	そうしたときに、何ていうか、1163 回の資料をすべてのページ隣に置きながら会合で、
00:44:02	説明をするわけでもなく聞くわけで思惑回り見ているわけでもないのだからこの
00:44:07	よくある一部修正って、これよく会合のコメント回答資料でも多いんですけど、
00:44:14	今回は、わざわざその前回の会合資料に加筆修正しましたというそういう扱いですよ。コメント回答資料の場合コマも変わったところについてここをこう変えましたっていうのは、
00:44:26	例えばその第 800 何十回審査会を一部修正とかあって、
00:44:30	よく見ますけどね、それ全部のページにやれとは言いませんけど、
00:44:34	この一部加筆修正っていうとこれ、何何を理由にどこを変えたのっていうのが、
00:44:40	迷子になるんですけど、
00:44:45	これは、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:44:48	少なくともですね、何かその、例えば9ページとか何か別の前回の会合を議論になったわけでもなくて、単に表現ぶりをどこが変えたんでしょうけど、
00:44:58	これ前回のヒアリングに出ていない人間はわからんわけですよ。
00:45:03	こういうところを1個1個すべて
00:45:06	東を付けるのかはさておき、前回の会合でコメントしたような部分は、
00:45:12	さらにどこをどう変えたのかわかるようにしてもらいたいですけど、それはあれかな40。
00:45:19	前回会合で、
00:45:20	またしたページはいいとしてどうだ41ページかな。
00:45:36	根井。
00:45:40	ここ41ページとかって、一部修正手間取っかは、加筆されたり修正したんでしょうけど、
00:45:46	これ、当然会合で説明する時にや前回こうだったんですけど、今回は載せましたっていうのは、
00:45:53	口頭でしか誰もわからなくなるので、
00:45:56	こういう説明するようなところは前回はどうだったんですけど今回は、
00:46:00	上のようにしたんで、
00:46:01	ていうのは、
00:46:03	わかるようにしてもらいたくてですね、ちょうど41ページで下にスペースがあるので、
00:46:09	前はこういう記載をしました。今回は上のような記載にします。
00:46:14	これ一応コメントを踏まえて修正した箇所、なんでここ少なくともここはわかるようにしてもらいたくて、あとは39ページとか38ページ。
00:46:24	これはまた
00:46:26	生かしただけなんで、
00:46:28	オリジナルですよ。
00:46:33	少なくともそこだけは迷子にならなくしてもらいたいですよ他、何か細かいその手にオファーとか直してるようなものを1個1個に、
00:46:44	つけていくと。
00:46:47	大変かもしれないし、
00:46:49	公文ですかね。
00:46:55	41ページに書いておいて、その同じような理由で、
00:46:59	42ページとかも同じなのかな。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:47:03	違う。
00:47:04	駒田一部加筆修正って言うてるのはその一部が、
00:47:08	どこかは人家や介護者隣に置かないと分かんない 43 ページも同じような、
00:47:14	理由で説明してるんだと思いますけど、
00:47:18	1 個 1 個全部のページに書くのでなければ、一番最初に修正しているところで同様に、何ページ何ページも直してありますというのを、これ多分 41 ページに書いてあげれば、
00:47:28	いいわけですよ。同じような表現のものは、後ろのページも直しました。
00:47:33	ちょっとそれわかるようにしないとですね、これなんか毎回、
00:47:36	あれこれ、前回ってそもそもどういう記載があってそれをどういう議論でこの今記載になったんだっていうのは、
00:47:43	わからなくなるので、コメント回答資料だと多分そういう一連の専用のコメント回答の会合資料とそういうものがすべて書かれているんですけど、今回は前回会合中のリバイスになるので、
00:47:55	リバイスしたことによって終戦後のものだけ、使用前がわからず使用後のものだけになってしまうので、
00:48:01	この辺は少なくとも前回会合を踏まえて、
00:48:04	修正したところはわかりしてください。
00:48:08	ということです。
00:48:10	彼氏コメントを踏まえて直したのはそこだけかな。
00:48:14	あとはもうちょっと表現ぶり直したようなところとかは、会合で全部は荒今説明するところとして、393839 と 41 とか、
00:48:24	あの辺りだけで、
00:48:26	かと思いますがね。
00:48:30	それはわかるようにしといてくださいとその上で、その上でだ。
00:48:36	で 40 あまりのところいいですよ。
00:48:41	九州電力の本村です。右方に一部加筆修正とこう書いて内容がちょっとわからないところがありまして、迷子になるような感じになってますのでそこら辺の前後わかるようにしたいと思います。
00:48:54	以上です。
00:49:08	その上で、
00:49:13	41 ページが、まずは、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:49:17	足の構図を見直しを実施。
00:49:22	整合性を確認。
00:49:24	一つ目のポツは変えてないのかな。
00:49:31	評価モデルの話を書いてないですね、一応傾向が見られるっていううまく表現にはしてますけど、
00:49:40	見直しモデルはのところで、これも改善が見改善する傾向が見られたは変えてなくて一方でのところを書いたんですかね。
00:49:51	直接的
00:49:55	凍りのかつ、
00:49:57	効果、
00:50:06	何について合理的な何の説明をした、できないって言ってんですかね。
00:50:13	一方で、改善する傾向が見られた。
00:50:17	データがないと妥当性、
00:50:22	機能しモデルの妥当性について妥当性についてゴールで一括効果的な説明ができない。
00:50:28	ね。
00:50:30	その前に妥当性を検証するための十分なデータがないと言ってんだから、
00:50:36	これ妥当性について合理的かつ効果的な説明ができない。
00:50:40	いうことを言いたいんですかね。
00:50:46	九州電力の儘田ですとおっしゃる通りで妥当性を検証、検証するための十分なデータがないので、妥当性を合理的かつ効果的に説明することができないという意味の記載になっております。
00:51:03	何か合理的な説明と効果的な説明って何か、
00:51:08	尽きるってあります。
00:51:11	効果的な、
00:51:13	合理的な説明。
00:51:16	いやつまりここで
00:51:18	こういうものが合理的な法的って1個詰めるつもりはないんですけど、蛇行をわざわざ書かれると聞きたくもなるので、
00:51:35	九州電力の野々村です記載、合理的かつ効果的という記載ですけども、
00:51:41	衛藤伊井様はその直接的なデータが、
00:51:45	あれば何て言うんすかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:51:48	うん。
00:51:49	交付金、
00:51:54	説明を、直接的にコードの語るできる物語ることができるものが、そう いったものがないと、結局、今、手持ちである。
00:52:05	ものを使って、いろいろ計算とかをして説明しないといけないというイ メージなんです。すいません。個人的な発言ですいません。
00:52:15	すいません九州電力の明石でございます我々の中でいろいろ議論してい る中で特に私とかがしゃべってる言葉を拾って、
00:52:23	こう書いてくれてルートこではあるんですけどもまずもう一言で言えば もう合理的な説明ができないと、いうことではあるんですけどそのデー タっていうジャストミートのものがあればもうしっかり効果的に説明で きるよねという、
00:52:36	いう
00:52:37	というような話をしてましたので合理的かつ効果的という表現にちょっと なっておりますけども、この勝で並べてるところになったら、すいませ ん変な言い方ですけど、深い意図を持っているところでもございませ んので、
00:52:51	ここはもうご理解と我々がお伝えしたいこととしてはもうデータがな い、だから合理的にちゃんと説明できないんだということが言いたいと いうこととご理解いただければと思います。
00:53:03	以上でございます
00:53:05	うん。わかりましたなんか合理的な説明はできるけれども効果的な説明 はできないとかそういう深い意味はないわけですね。
00:53:16	合理的な説明ができない、妥当性を検証するデータが自由、十分なデー タはない。
00:53:23	はあんで、1度合理的な説明ができない。
00:53:29	ということですか。以上を踏まえてこれは委員会のヒアリングで、
00:53:37	評価モデルを持ち、
00:53:45	評価モデルを用いる直接的な理由はこれは前の方に見てくださいっゅ うことですね。その上で、小中安全裕度の向上だとか経過措置期限ま でのその許可ストックを生み出すとかっていう話は、
00:53:59	これはその評価に戻したことによる結果なので、
00:54:02	それを理由とはしてはいないっていう、ここは多分前回ヒアリング時 に言ったかな理由。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:54:08	直接的な理由とその結果生まれるこの安全裕度の向上みたいな話とかは、分けなさいよという、
00:54:15	それを分けて帰ってきたわけですね。
00:54:18	ということですかいいですねこれ。
00:54:22	九州電力の野田ですご認識の通りになります。
00:54:34	はい。
00:54:36	直したところと言えばそのぐらいなものって、
00:54:41	はどうですかちょっと。
00:54:45	前回すいません対面でいた人間も少ないのであその他のところも含めてでも結構ですけど、地下構造のところではか、ちょっと何か確認しておくことある方。
00:54:55	ますでしょうか。
00:55:07	すいません規制庁の伊勢です。41 ページのところ、二つ教えていただけたらなと思います。1 点目がさっき鈴木の方からあった
00:55:18	矢印の下の 2 ポツ目ですかねこれにより安全裕度のっていうところで、
00:55:23	何か経過措置期限を
00:55:27	目指し、までに許可を目指しますっていうのは何か。
00:55:31	いいのかなとは思いますが、そこ、
00:55:36	時間的にっていうようなところは、書くのか書かないのかっていうのはちょっと、
00:55:41	何か判断にはいるのかなあというふうにちょっと疑問とは思ったっていうのが 1 点目と。
00:55:47	もう 1 個が
00:55:49	矢印の 1 個前の 1 項で、
00:55:52	効果的な説明ができないってところなんですけど
00:55:58	これまでの物事の流れからして、現申請モデルがありました。それを見直しモデルに変えましょうと。
00:56:05	で、最終的には今回強化モデルにしましたという流れの中で、この一方でっていう流れだと思う。既許可モデルと見直しモデルを、
00:56:15	比べて、中間モデルの方がいいよねっていうふうにちょっと読めたんですね。
00:56:21	なんで見直しモデルを検討している過程で、
00:56:26	合理的かつ効果的な説明ができませんよってということがわかりましたと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:56:31	ということで、最終的に幾何モデルに戻しましたっていう流れになるのかなと思うので、ここはちょっと経緯についてっていうのを書くのであればもうちょっとしっかり、
00:56:41	書くべきじゃないかなというふうにちょっと思いました。
00:56:44	ていうのでいかがでしょうか。
00:56:52	九州電力野村です。1点目の3ポツ目のところの記載で、経過措置期限までっていうところで、当然最初迅速にとか速やかにとかっていうような意味の記載を入れてたんですけども、
00:57:09	前回のヒアリングでも当然経過措置期限までに間に合わせるためには、
00:57:14	迅速に進める必要があるっていうところはあってそこについては合理的な説明をしていくことで速やかに進められるという認識ですのでちょっと今回は記載、速やかに迅速にという記載を、
00:57:28	落としてるところであります。ちょっと2点目の質問がちょっと
00:57:37	ちょっと1回が追いついてないんですけども、
00:57:44	今の二つ目のご質問は、経緯を説明するのであれば、見直しモデルの見直しモデルを検討するというのがまずあって、
00:57:58	その中で既許可モデルはこうですそれから、見直しモデルをこうですという検討をされていて、それで見直しモデルがこういうことがわかったということ、
00:58:09	説明した方がいいんじゃないかっていうご趣旨だったと思ってるんですけども、そうすると、
00:58:16	記載としては、見直しモデルを検討する中でというような何かそういう、より経緯を具体的に書いた方がいいんじゃないかっていうご指摘になりますでしょうか。
00:58:27	規制庁の伊勢です。江藤おっしゃる通りなんですけれど、ぱっとこれを見たときに、一方っていう記載があったら、じゃあ、ちゃんと聞けばモデルでやったらいいんじゃないのっていうふうにちょっと読めたんですけどね。
00:58:41	ではなくて、見直しモデルっていうものを検討していく過程で最終的に基本モデルに行き着いたと、いうふうな経緯が記載されてる。
00:58:51	べきなのかなあというふうには考えているんですけども、ちょっと、
00:58:57	これ1回は大丈夫そうですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:58:59	九州電力の明石でございますすみませんこちらの担当の理解が追いついてないようで、私伊勢さんのコメントをしっかりと理解したつもりなんですけど、まさに経緯として、
00:59:09	記述するとすれば、当社は、速度構造見直しますということで一旦見直しモデルに事故を置いて検討していったんだけど、まさにそこでここで一方に、
00:59:21	一方でにあるようなことが、
00:59:25	わかって、ちょっと表現良くないですけども、なので、企画モデルに改めて立ち返って既許可モデルであれば、
00:59:35	そういう説明性もあって十分これで説明できるということで最終的に菊川モデルに、
00:59:43	戻ったというかそういう判断をしたと、いうことになりますので、一方今の書きぶりでいくと、既許可モデルと見直しモデルを最初から何か並行して検討してきて、
00:59:54	比べた結果こっちになりましたっていうふうにも読める書きぶりになっているので、それだと、経緯をちゃんとあらわしていないので、ちょっと当社九州電力の検討としてはちょっと右往左往した感はありますけどもちゃんとそういう
01:00:07	流れで経緯をたどって、こここういう判断になったんだということがわかるようにというご趣旨だというふうに理解いたしましたので、
01:00:18	あまりここんボテボテ書き直すもんじゃないと思うんですけどもそのような流れがわかるように、ちょっと明記すればよろしいかと思います。はい。ありがとうございます。
01:00:27	規制庁の伊勢です。今明石さんがおっしゃられた通りですのですみませんがご検討いただいたらなと思います。私からは以上です。
01:00:41	はい、規制庁の杉江宗今のところに、確かに参考2の方って結果しか持ってなくて、
01:00:47	それぞれどういう、そもそもやり方も別に変えてるわけでもないし、
01:00:52	どういう流れでどういう目的で、それぞれを作ってたかって何も書いてないわけなんで、
01:00:58	それを書くところが41しかないんだったら、そこに書いといてくださいなど。
01:01:02	ということですね。はい。
01:01:08	はい。他、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:01:10	佐口ですちょっとごめんなさい。どうしようというわけではないんですけど何か揚げ足取るように申し訳ないですけど、結局 41 ページとか 43 ページの、
01:01:21	この直接的な、
01:01:23	地盤物性、
01:01:26	ていうのは、御社、ちょっとごめんなさい、何を想定をされて、
01:01:31	いるのか、っていうですね 41 ページとか地震観測記録 PS 検層。
01:01:36	による直接的な地盤物性等、
01:01:40	の見直しモデルの妥当性を検証するための、ちょっとごめんなさいここ、回りくどくて、
01:01:50	ちょっと読んでてわからなくなっただんですけど、地震観測記録ってのはあくまでも例えばこの -400 メーターとか 500 メーターぐらいに、
01:01:58	地震観測点があって、そこで直接記録が取れていれば、まあいいんだけどもというふうにも見えたんですけど、地震観測記録替えられたらな、何がその物性値として、
01:02:10	入れられるのかなと思ったのでちょっとイメージだけ教えてください。
01:02:14	九州電力の本村でございます。今、佐口さんがおっしゃられた通りの方のことを考えてまして、今、地震計としては、仙台の方はマイナス 118.5 メーターが最深部の地震計になってますので、
01:02:27	それが -400 メーターとか -500 メーターに地震計があればですね、 -500 メーターとかあと、例えば -118.5 の、
01:02:37	記録を伝達関数なんか比較して同定とかもできるわけで、そこら辺の話で、同定とかすれば、地盤物性っていうのが推定できると思いますので、そういったところで、
01:02:49	直接的な部数、地盤物性等がられないと見られていないというところで、なんですけどちょっとわかりにくい記載になって、回りくどいという
01:03:01	ちょっと説明になってるかなと思います。
01:03:03	以上です。
01:03:06	はい。規制庁日下です。そうすると、ちょっとそうですね直接的というよりも、いわゆる伝達監査法等言われるもので、推定ができるでしょうとこの地下構造がその間の、
01:03:19	というそういう趣旨。
01:03:21	ちょっと今は理解したんですけど、ちなみにこれ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:03:25	うん。ごめんなさいね、陰しとるようっていうのか、既許可のときって、
01:03:33	深さって、微動アレイじゃなかったでしたっけっていう、何か、それと何か
01:03:40	地震観測記録があったら、すごくいいんだけどなっていう、何かちょっと違いがよくわからなかったりですね。あと、別に地震観測って、この、
01:03:51	400 メーターとか 500 メーターではないんですけど、当然上の方にも新しいデータとしてはあるので、
01:03:57	何か一時期それをちょっとチャレンジしてみようかな的なところはあったと思うんですけど、少なくとも、そういうことをやってるとこの先もすごく多分、
01:04:09	時間がかかるのかもしれないですし、ちょっとそこはわからないですけど、
01:04:14	だから結局、
01:04:15	そういうことを勘案すると、やっぱり十分なデータがなかったんですよという、そういう理解でよろしいですかね。十分なデータがなかったというか、準備がちょっとまだあまりやっぱり、
01:04:27	十分じゃなかったですね、そういう理解でよろしいですかね。
01:04:31	はい九州電力の本村でございます。先ほど-500 メーターとかマイナス400 メーターに地震観測記録がなくても、例えば微動アレイだとか、あと、以前、チャレンジしようとしてましたけどもレシーバ関数とかっていう方法で、
01:04:46	推定することはできるかなと思います。ただ、我々言いたかったこととしては
01:04:52	地震観測記録に関してはもう、ちゃんと挟み込んで伝達化するという形で検討した方が、より精度はあるのかなというところも、
01:05:03	ありますし、その準備を例えば先ほど言いましたレシーバ関数とかの検討をするにあたって、なかなか準備、時間かかるというところも、
01:05:13	ありますので、ここではちょっと十分なデータがないことからというちょっと記載にはしておりますけども、そういうことも、
01:05:20	含んでいるというところでございます。
01:05:59	あ、規制庁の名倉です。
01:06:01	一応あの議論とかありましたけど5 ページのところ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:06:05	21 番のコメントに対しての今回コメント回答。
01:06:08	そして、従前この対応状況の記載ってのは簡単な記載。
01:06:14	ではあるんですけど、
01:06:16	ここのところ、コメントに対応してどこを直したのかっていうことがあって、
01:06:21	対応関係でわかるようにして欲しいというのが1点。
01:06:24	その場合2、4143の修正っていうのは加筆修正一部修正っていうよりも、
01:06:30	これは結構大幅な修正なので、ここのところは左側の項目に対しての対応箇所としてし、
01:06:38	事実関係と異なるような書き方にしないでVI変えていただきたいということと、あとこれ以外に、
01:06:45	より一層の表現の流出の適正化の観点、もしくは、
01:06:50	説明性のより一層の向上の観点から、一部加筆修正をした。
01:06:57	という方、いくつか箇所ありますとそれは右上のページで、多分、右上の表示でイメージしてると思うんですけど、こちら辺、
01:07:06	表現まで下線部を加えるとかそういうことは、そこまでは必要があるかどうかはちょっと倉地の九州電力の考えて欲しいんですけど、いずれにしても全容が見えるようにしてもらえますかね。
01:07:18	最低限やんなくちゃいけないのは今回のコメントに対して、
01:07:22	どこを直したのかっていうことが、ここでまず、
01:07:26	位置情報として明らかにまずしないといけないのと、
01:07:31	それ以外にも直した箇所は軽微なものはあるんですけどっていうことを一言ここで言わないといけないのかな。それはちょっと、こういうコメントリストなのかそれともこの下のところの相手ところにちゃんと書くのか。
01:07:44	そこら辺ちょっと見たらわかるようにして欲しいなど。
01:07:48	思います。
01:07:49	阿藤。
01:07:52	41 ページのところについてはちょっと
01:07:56	表現ですね一方でいうところとそのあとの矢印の後の結論のところ、
01:08:01	ここのところをちょっとイメージとして、
01:08:07	はより、
01:08:08	適正にして欲しいなという。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:08:11	ことがちょっとありますので、
01:08:13	事実関係に対してどういうふうに正確に書くかって話でもあるかなとは思うんですけど。
01:08:18	少なくともちょっと私自身は、積田の伊勢と同じ見方をしたんですけど、
01:08:24	今のこの記載でいくと、こういうふうを書くんだったらもう最初から、
01:08:30	できないって言い切るんだったら、最初からそうやれよって。
01:08:34	ていうふうにこう見えちゃうので、今回見直しモデルの検討の、
01:08:39	過程で、
01:08:41	何にもするための中十分なデータがないので、
01:08:45	見直しモデルの妥当性に対して、
01:08:49	ちゃんと説明があってできない困難だっていうことを改めて認識しました。
01:08:56	過程ですね、
01:08:58	ていうところをちょっと、指定に書かないと、
01:09:05	最初からそうやりゃいいじゃん。
01:09:07	一言で言われてしまうわないようにちょっとここら辺は気をつけた記載にして欲しいなと思いました。
01:09:15	あとちょっと取りまとめ資料上経過措置期限までっていう、ここはですね取りまとめ資料となじまないところがあるので、
01:09:23	ここは今回の米この資料、
01:09:26	こういう表現使うにしても、
01:09:29	取りまとめ資料上これを参考値として入れるのか否かとか、
01:09:36	入れる場合にどうするのかってのはまた別途考えていただきたいなと思いました。私からは以上です。
01:09:43	はい。九州電力の本村でございます。まず、最初ありました5ページのコメントリストのところ、今ちょっと簡単に書きすぎてるところがございますので、
01:09:53	コメントに対して対応がわかるように、しっかり書きたいと思います。それと41ページのところですけども、
01:10:02	先ほども伊勢さんからありましたけども、そういうものも含めてですね、ちょっと最初からできないんだったら最初からっていうところがありますので、見直しの過程で十分なデータが、が足りない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:10:17	ないというところを、ありますのでそこら辺ちょっと丁寧に記載したいと思います。
01:10:23	それとあと経過措置期限の件ですけども、おっしゃる通りまとめ資料に、
01:10:29	求めるときには、ちょっとそぐわないところもありますし、この参考①の、入れるかどうかもありますのでそこの方ところはちょっと検討したいと思います。以上です。
01:10:40	規制庁の名倉です。ちょっと今、しゃべった言葉で、ちょっと気になったのは、
01:10:51	見直しの過程で、十分なデータがないって言うことって言ったんだけど見直しの過程で、
01:10:57	効果的な、十分な説明かってことはないですけど、それが困難であると改めて認識した。
01:11:07	だから見直しモデル見直しの過程で、
01:11:10	改めて認識した。
01:11:12	というのが正確な表現で、
01:11:14	データがないのはももとの話なので、そこんところのちょっと、就職関係、ちょっとよく検討して衛生間違いがないように、
01:11:27	記載をしてください。これについてはちょっと答える必要はありません。
01:11:41	併記をするケース確かに何か、
01:11:44	表紙に貸して修正と書くだけで、
01:11:47	本日の説明、本日何を説明したいのか全く書いてないって言うちょっとあって、手抜きは手抜きですね。
01:11:55	はい。
01:11:56	ちょっとコメントリストのところに書くのかちょっとね、あんまり目次をずらしたくないのか、ないのはわかるんですけど、
01:12:05	コメント回答方針のところに、冒頭に書くのか、ちょっと本人って何を説明するのかっていうところは、どこかにですね。
01:12:13	やっぱり、多分、2ポツ、
01:12:16	本日の説明って書きちゃうと、コメント回答方針が全部、項目がずれちゃうんで、それは多分、やらないんだと思うんですけど。
01:12:24	ちょっと少なくとも本日、何を説明するのかっていうのはわかるようにしてください。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:12:29	ぽかー地震動も含めて、
01:12:33	よろしいですか。
01:12:36	気を
01:12:39	よろしいですか。Webの田嶋さんもよろしいですかね。日比さんか。
01:12:48	規制庁鹿島です。はい。特にコメントございません。
01:12:54	はい。そうすると、
01:12:57	影響かっちゅう。
01:13:01	いう国、
01:13:03	Cということで、一応スケジュールでいくと御社の計画と今月中なんで来週28日を目指して、
01:13:12	この今日2回目のヒアリングなんですけど、
01:13:15	ということなんで、あとはその28日の会合を、
01:13:19	引き続き、
01:13:21	規模でよろしいかと思うんですよね。はい。そうするとそれに向けて、
01:13:25	本日、何点かあったような点は、資料反映を、
01:13:30	してください。よろしいですねこれ。下の28日に間に合うのか以後に間に合うようにっていう修正で、多分可能だ内容かと思えますけども。はい。よろしいですか。
01:13:42	はい。
01:13:44	それでは、特になければ、
01:13:46	ヒアリングの方は以上で終了したいと思いますけど、九州電力から何か確認、よろしいですか。
01:13:51	よろしいですねはいわかりました。以上でヒアリングの方を終了したいと思いますお疲れ様でした。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。